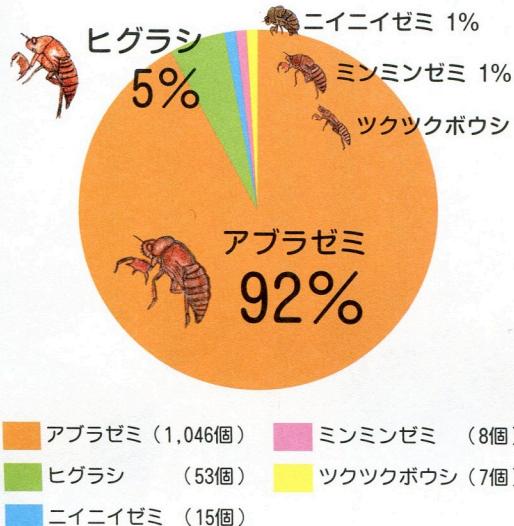


中央公園の雑木林には

5種類のセミのぬけがらがあったよ!

どんぐりの会では、今年（2011年）の夏休みに、7月31日（日）、8月14日（日）、20日（土）の3回、小平中央公園の雑木林で、セミのぬけがら調査を行いました。8月14日夕方には、セミの羽化も観察しました。



図：小平中央公園雑木林で集めたセミのぬけがら種類別割合（2011年夏）

雑木林では、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ニイニイゼミ、ツクツクボウシ、ヒグラシの5種類のセミのぬけがらが見つかりました。
3日間で集めたぬけがらはなんと1,129個！

左のグラフのように、一番多かったのはアブラゼミですが、2番目は、都内では少なくなつたヒグラシで、53個でした。

ヒグラシの割合が多いのが、この林の特徴です。雑木林の南側に、ヒグラシが好むヒノキの木がまとまって生えていることと関係がありそうです。

「ヒグラシの鳴く公園」と名付けたら、もっと人が訪れるかも！？「昔は、ヒグラシがもっとたくさんいて、大合唱だったよ」というお話を聞きました。ヒグラシの大合唱、聞いてみたいな～。



ハイハイ

セミってそうなの？

*答えはページ下に

1 セミの幼虫は何を食べる？

- ①小さな虫 ②樹液 ③木の根っこ

2 セミは羽化してからどのくらい生きる？

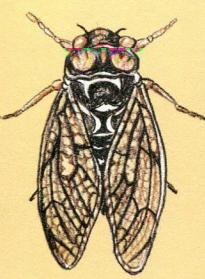
- ①7日間 ②数週間 ③数ヶ月間

3 セミはどうやって鳴くのかな？

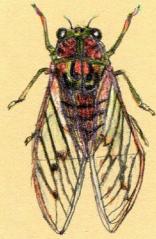
- ①羽をこすりあわせる
②のどをふるわせる
③おなかをふるわせる

林にぬけがらは
なかったけど、鳴き声
は聞こえたよ。

6種類のセミ、見分けられるかな？



アブラゼミ



ヒグラシ



ニイニイゼミ



ミンミンゼミ



ツクツクボウシ



クマゼミ

都心の公園にいるセミの99%は、アブラゼミなんだって。鳴き声は、揚げものをしている音に似ているよ。

カナカナカナカナと早朝と夕方に鳴く。早朝に鳴くことは、早起きか夜ふかしの人しか知らない！？

「チ... ジー...」とくり返し鳴く。ニイニイゼミのぬけがらは小さくて泥だらけなので、見分けるのが簡単。

ミーン、ミーンと鳴く。アブラゼミとぬけがらがよく似ているが、触角の節の長さや、毛深さで見分けられる。

ツクツクボウシと鳴く。夏休みの終わりにこの声を聞くと、「宿題やれー！」と言われている気がする。